

核データ評価ワーキンググループ
共鳴パラメータサブワーキンググループ議事録

日 時 53年2月24日(金) 13:30~17:30
場 所 原研 東海研究所408号室
出席者 浅見, 菊池, 中川(原研), 瑞慶覧(動燃)

議事

1. review作業の現状報告

a. ^{240}Pu (瑞慶覧)

review reportの原稿の書き直しは終了した。

しかし、最近いくつかの新たなデータの報告があるため、それを加えた

い。

b. ^{235}U (浅見)

^{235}Pu と同じ事情で, C I N D A 76/77 の Supplement 3 にエントリーされている新しい文献を調査する。

c. ^{238}U (中川)

1977年までの文献調査を終了し, review report の原稿を書いている。report の構成, 主な話題について, 資料をもとに説明した。

2. その他

- 評価方法についての議論を行なった。review report は3月末までに原稿を書き上げて, 4月から実際の評価に入ることを確認した。評価の第一ステップとして, 収集したパラメータから計算される断面積値と, 実験データとの一致具合を ^{238}U と ^{235}U で調べる。
- ^{239}Pu の担当者吉田氏が外国出張中であり, J E N D L - 2 の評価を行なうためには他の人に担当を代ってもらう必要がある。また ^{232}Th などの重要核種についても再評価が必要である。この事を3月3日の核データ専門部会に提案して, 評価作業の希望者をつのる事にした。